

シラバス参照

講義科目名	地球惑星数理演習
科目ナンバリングコード	SCI-EPS6202
講義題目	地球惑星数理演習
授業科目区分	大学院科目 / Specialized Courses
開講年度	2022
開講学期	前期集中
曜日時限	前期集中 水曜日 1時限 前期集中 水曜日 2時限
必修選択	選択必修 / Elective Required
単位数	2
担当教員	町田 正博 各教員
開講学部・学府	理学府
対象学部等	地球惑星科学専攻 / Department of Earth and Planetary Sciences
対象学年	修士課程 / Master's course
開講地区	伊都地区
その他 (自由記述欄)	<p>この授業は7人の教員が担当します。授業形式は教員ごとに異なります。また、時間割では水曜の1,2限に開講となっていますが、教員によっては時間が変更になることがあります。授業の詳細はMoodleの以下のページで確認してください。 https://moodle.s.kyushu-u.ac.jp/course/view.php?id=41553</p> <p>また、授業全体についての質問等は町田に連絡して下さい。 連絡先は以下です。 machida.masahiro.018[at]m.kyushu-u.ac.jp [at]を@に変更してください。</p> <p>各回の授業担当者とは内容は以下の通りです。</p> <p>第1回 吉田 (1-1. ベクトルとテンソル) 第2回 中島 (1-2. ベクトル場・テンソル場) 第3回 町田 (2-1. 直交関数系) 第4回 三好 (2-2. 波動方程式) 第5回 望月 (2-3. 拡散方程式) 第6回 吉川 (3-1. 地球磁場の球関数分析による記述) 第7回 高橋 (3-2. ラプラス方程式)</p>

履修条件	学部で物理系の基礎科目をきちんと受講しておくこと。
授業概要	<p>1.ベクトル・テンソル解析 1-1.ベクトル・テンソル 1-2.ベクトル場・テンソル場 2.微分方程式 2-1.直交関数系 2-2.波動方程式 2-3.拡散方程式 3.ラプラス方程式 3-1.地球磁場による球関数分析による記述 3-2.ラプラス方程式</p> <p>1 vector and tensor analyses 1-1 vector and tensor 1-2 vector field and tensor field 2. differential equation</p>

	<p>2-1 system of orthogonal functions 2-2 wave equation 2-3 diffusion equation 3 Laplace equation 3-1 spherical harmonic function 3-2 Laplace equation</p>
授業形態 (項目)	<p>■ 講義・演習 <input type="checkbox"/> 実験 <input type="checkbox"/> グループワーク・ペアワーク <input type="checkbox"/> 学内外実習 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> ディスカッション <input type="checkbox"/> PBL/TBL</p>
授業形態 (内容)	<p>「その他」に記述していますように授業形態は教員によって異なります。詳細はMoodleで確認してください。 https://moodle.s.kyushu-u.ac.jp/course/view.php?id=34071</p>
使用する教材 等	<p>テキスト(紙媒体)、スライド資料(電子媒体)、映像・音声資料等</p>
全体の教育目 標	<p>地球惑星科学科で必要な物理数学の知識を習得する。</p>
個別の教育目 標	<p>個々の教員により異なる。</p>
授業計画	<p>演習形式の授業を行う。授業中に演習を行い、従業後にレポートを提出する。</p>
キーワード	<p>ベクトル・テンソル解析,直交関数系,波動方程式,拡散方程式,ラプラス方程式,球函数分析</p>
授業の進め方	<p>教員によって異なりますのでMoodleで確認してください。</p>
テキスト	<p>教科書は http://www.geo.kyushu-u.ac.jp/limited/eps/ の「大学院生向け情報」にあるので、必ず印刷して持ってきてください。</p>
参考書	<p>Moodleで確認してください。</p>
学習相談	<p>教員にメール等で連絡。</p>
試験/成績評 価の方法等	<p>教員ごとに異なります。</p>
その他	<p>2-3.拡散方程式 の「予習項目」は、事前に予習すること。</p>
添付ファイル	
更新日付	<p>2022/04/12 12:10</p>